

¥0

Free

No.12
2016年夏号

神話の舞台を創った山
善通寺から
みえる世界遺産

散策 善通寺

ふる里の風景を歩く



空海の里を
再発見する

特集

悪魚退治伝説

必携の
散策ガイド

土器川の流れを変えた大麻山



弘田川

金倉川

天霧山

弥谷寺

金蔵寺

榎湧 (永井の湧水)

曼荼羅寺

鷺井神社

甲山寺

下湧

筆の山

ひょうたん池

香色山

出釈迦寺

市民集いの丘公園

善通寺駅

我拝師山

旧偕行社

禅定寺

善通寺

四国学院大学

二頭湧

赤レンガ

金毘羅燈籠

王墓山古墳

大麻山

宮が尾古墳

地藏池

野田院古墳

大麻神社

葵の瀧

龍王社

琴平駅

金刀比羅宮

琴平山
(象頭山)

善通寺市散策マップ

大麻神社の詳細な位置は p4 参照



善通寺と丸亀平野（飯野山より）

悪魚退治伝説に関わりの深い善通寺市

景行天皇の時代（1～2世紀？）、その皇子、神櫛王（または讃留靈王）は四国の海を荒らす悪魚を苦闘の末に退治し、讃岐の初代国造に任じられたと伝えられます。この悪魚退治伝説は坂出市に伝えられますが、大麻山東麓の大麻神社をはじめ、近隣の榊梨神社（琴平町）や皇美屋神社にも残ります。悪魚退治の伝説が、なぜ海から遠く離れた大麻山の麓に残るのでしょうか。神櫛王ゆかりの地を巡ります。

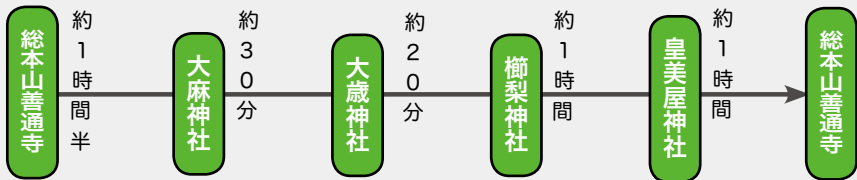
山麓から見える悪魚退治

神櫛王コース

神話で語られる讃岐国の始まり。悪魚退治という海の神話が、海から遠い山麓に伝わります。往古に忌部氏が麻を伝えたという大麻の地に残る神話の風景をめぐるります。

コース
紹介

山麓に残る海の神話の風景



かんぐしおう
神櫛王コース
 神話の道



①大麻神社

讃岐に麻を伝えた忌部氏が天太玉命あめのふとだまのみことを祀ったことに始まります。後に、神櫛王かんぐしおうが悪魚退治の成功を当社に祈願し、平定後は穂積忍山彦根ほづみおしやまひこねに社殿を修営させ、祭祀を任せました。



②大歳神社（琴平町）

神櫛王が四国の海を荒らす悪魚退治の戦勝を祈願したもう一つの神社。櫛梨の地名は皇子の名うぶすなに由来し、当地の産土神を祀っています。

③船磐ふないわ（琴平町）

神櫛王が、悪魚退治のために讃岐に来た際に船を停泊させた場所。祓戸神の船磐大明神を祀ったと伝わります。



くしなし
④櫛梨神社 (琴平町)

悪魚討伐後に讃岐国造に任ぜられた神櫛王は、死後、櫛梨山の廟に皇宮大明神として祀られました。戦国時代に焼失するまでは、36町の社領に支えられた壮麗な社殿であったと伝えられます。



とみくま
⑤富隈神社 (まんのう町)

祭神のきびたけひこのみこと吉備武彦命は神櫛王の悪魚退治に従軍した武将といわれます。近隣には、多くの古墳が発掘されています。



おうみや
⑥皇美屋神社

神櫛王を祀る櫛梨神社の鬼門の位置に鎮座します。社伝では、祭神のおおともたけひむらじのみこと大伴建日連命とともに神櫛王の悪魚退治に従軍しました。



大原神社

櫛梨神社

土器川

大麻の扇状地で弧を描いて曲がる土器川

大麻山再発見

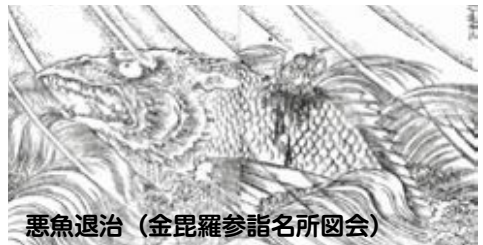
神話の舞台を創った山

悪魚退治伝説

悪魚退治伝説は、讃岐国の始祖とされる讃留靈王さるれおうについて中世から近世に記された英雄伝説です。讃留靈王さるれおうは天皇の勅により四国の海を荒らす悪魚の討伐に出かけました。悪魚が讃岐の槌つちの戸に現れると、大勢の兵士と共に軍船で立ち向かいますが、悪魚に飲み込まれてしまいます。兵士は悪魚の毒気で倒れますが、讃留靈王さるれおうは体内で火を焚き、剣で切り倒します。悪魚の死体が流れ着いた福江の浜（坂出市）では、八十場の清水をもった童子が現れます。讃留靈王さるれおうがその水を悪魚の体内で倒れた兵士たちに飲ませると、兵士は蘇生し、讃留靈王は

讃岐の国を治めることになりました。

ここに登場する讃留靈王さるれおうは説話本により様々に語られ、日本武尊やまとたけるのみこととも、その息子の武甕王たけかいこおうともいわれます。櫛梨神社祭神の神櫛王かみくしおうは日本武尊の弟にあたります。富隈神社祭神の吉備武彦命きびたけひこのみことは日本武尊の東国征伐の従者であり、大原神社祭司の穂積忍山彦根ほづみおしやまひこねの娘は東国征伐で海を鎮めた日本武尊の妃、弟橘媛おとたちばなひめです。



悪魚退治（金毘羅参詣名所図会）



土器川の河口だった福江浜

悪魚退治の伝説は、古事記（千三百年ほど前）などに登場する日本武尊やまとたけるのみことの活躍に重ねて語られ、悪魚が果てた福江の浜は神話の風景として伝えられました。実は、この福江の浜は、千年前頃までは土器川の河口付近に位置していました（上右図）。

初期の土器川は大麻山に突き当たり、現在の金倉川に近い位置①を流れていたようです。大麻山東方に土器川の堆積物が溜まると、千年前頃には流れが扇状地の東端④に変わっていました。それから後に流れは現在の川筋⑤に変わりました。

くにのみやつこ
国造くにのみやつこだった神櫛王の廟は国府、あるいは法勲寺ほうくんじ（跡地は讚留靈王神社に隣接する）や榊梨神社に造られたと伝えられます。執政の地である国府を除くと、なぜその地に英雄伝説が残るのでしょうか。

その理由として、一般に飛鳥時代建立の法勲寺の権威（仏教伝来時、寺院建築や美術は権威の象徴であった）や讃岐に麻を伝えた有力氏族、忌部氏いんべとの結びつきなどがあげられます。一方、風景にその理由を求めると土器川が登場します。これらの地は、千年前の土器川④を通じて悪魚退治の舞台につながります。扇状地の東端を流れる当時の土器川④では、河川水は扇状地の堆積物の下を伏流することなく、豊富で、船の航行も可能だったとすれば、大麻山麓の伝説の地は海と深い関わりがあったのかもしれない。善通寺市には、伝説を育む風景が広がります。



善通寺からみえる 世界遺産

アジャンターの石窟寺院群

溶岩の断崖

祈りの場



金刀比羅宮 奥の院



アジャンター石窟寺院（世界遺産）



蓮華手菩薩（世界遺産）

溶岩の崖に彫られた石窟寺院

インドのデカン高原の北西に複数の巨大な仏教石窟寺院跡があります。この地域はデカン・トラップという流動性のある溶岩が固まってできた洪水玄武岩こうすいげんおがんの台地が広がります。アジャンター石窟寺院は、この溶岩台地がワゴラー川によって削り出された断崖に築られました。紀元前1世紀頃から6世紀頃までに大小30の石窟がくりぬかれましたが、後に放棄され、19世紀の初めにイギリス人によって発見されました。

この石窟は、仏教僧の祈りの場であるのみでなく、日本や中国の仏教美術にも通じる仏塔や彫像が彫られ、また暗闇に浮かぶ

壁画が描かれました。永らくジャングルに埋もれていたお陰で、この時代の壁画が無傷のまま残されました。1983年に、インドの仏教文化を知る貴重な遺跡として世界遺産に登録されました。

善通寺市の山々にも溶岩が固まった崖があります。かつて真言宗松尾寺の鎮守だった金刀比羅宮の奥の院や葵の瀧がある大麻山の崖のみでなく、幼少の空海が仏門に誓いを立てて身を投げた際に、釈迦が現れたという我拝師山の捨身ヶ岳禅定があります。世界的な仏教美術ではありませんが、日本が誇る仏教遺跡の風景が残ります。

断崖に刻まれた世界遺産

断崖絶壁を宗教活動の場とした例は数多くありますが、溶岩台地の断崖に刻まれた仏教寺院が世界遺産に登録されたものがあります。インドにはデカン・トラップという溶岩台地をくりぬいた巨大な石窟寺院があります。



大麻神社の背景と前景

大麻神社の背後には、金刀比羅宮の奥の院と葵の瀧を臨むことができます。奥の院の断崖には天狗の面が掛けられ、葵の瀧には雨天に水が流れ落ちます。いずれも大麻山の溶岩台地の断崖が造り出した風景です。

これらは、大麻山の基盤の花崗岩上に水平に乗った安山岩（溶岩）がつくる絶壁といわれますが、普段は草木に被われ、はつきりしません。しかし、冬季には防火帯に露出した岩石の違いから、葵の瀧と奥の院を結ぶ水平な安山岩の層を確認できます。

一方、大麻神社の眼前には、往古に忌部^{いんべ}氏が麻を植えた扇状地が広がります。この扇状地は土器川の流れが運んだ土砂によるもので、地下水位が低く、水田にされにくかったのしょう。伏流水（地下の川）が扇状地の段差から湧出る出水（湧水）などが整備されると、水田が開かれました。



緑豊かな公園

御野立公園は、大正時代に当時皇太子だった昭和天皇が陸軍の大演習を統括した所です。高台にあるため、飯野山や周囲の景色を間近に臨むことができます。

広い公園ではありませんが、芝生がきれいに生え揃い、庭園を散歩する雰囲気があります。春には、桜のピンクに彩られ、市民に花見の楽しみを提供してくれます。また、眼下には、普通寺市最大の池、買田池が見えます。買田池の名の由来は、17世



紀初頭に、農民の合議によって周囲の水田を買い取って拡張したことによります。その後も水不足に悩まれたため、土器川や金倉川から取水する工事がなされました。

季節がめぐる街の公園

庭園、ひとくちメモ（12）

芝生が日本の庭園に使われるようになったのは近世の大名庭園からですが、西欧では往古から庭園の定番になっています。ただし、西欧の芝生は、日本の芝生のように刈らなくても芝生の状態を維持できるものではなく、背の高いイネ科の植物を刈ることで芝生がつくられます。

ルネサンス以降、幾何学模様やアラベスク模様が西洋の庭園に取り入れられるようになりましたが、芝生にもこうした模様が描かれました。ハンプトンコート宮殿のパ



ハンプトンコート宮殿（英国）

パーテル・ガーデン

パーテル・ガーデンは、アラベスク模様が刻まれた庭園の例です。当時、文化水準が高かったイスラム文化を庭園のアラベスク模様に託し、世界の文化に精通した王の威厳を誇示するために造られました。



水の流れ

この荒手（百間川・岡山市）

比べてウォッチ！

かすみ えつりゅう
霞 堤と越流堤



排水口
水の流れ

かすみ
霞 堤（土器川生物公園・丸亀市）

河川には、洪水から堤防を守るための様々な工夫が施されています。土器川には、予め堤防を切って過剰な水を川から流し出す霞堤があります。霞堤は過剰な水を上流方向へ逆流させ、かつ排水部に植えられた竹林が流れを弱めました。決壊を防ぐもう一つの方法に、岡山市の百間川の分流点に設けられた越流堤があります。旭川で増水した水は、越流堤を乗り越えて百間川に注いだため、城下町は氾濫を免れました。

洪水によって川筋が変わらないように、さまざまな工夫が施されてきました。

風景をたのしむまめ知識



キジムシロ

カワラサイコ

カワラの名がつく植物

カワラサイコ、カワラナデシコ・・・など、河原にはカワラの名前がつく植物がたくさんあります。ふつう河原は、石が多く水の少ない流れの周囲を意味し、扇状地をなす中流域の川の風景です。植物には、河原という乾燥した場所でもうまく生育できる形状をしているものがあります。カワラサイコは、路傍に生えるキジムシロとよく似たバラ科特有の奇麗な花を着けますが、乾燥した生育地でも体内の水分を放出しにくいように細い葉をつけます。



土器川の河原

土器川中流域では、晴天が続くと、河川水は伏流水（地下の流れ）のみとなり、地表水は見えなくなります。

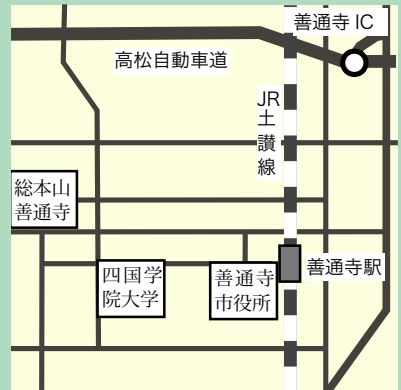
持ち物リスト		
服装	登山グッズ	その他
<input type="checkbox"/> 帽子	<input type="checkbox"/> 地図	<input type="checkbox"/> 非常食
<input type="checkbox"/> 防寒着	<input type="checkbox"/> 雨具	<input type="checkbox"/> 救急セット
<input type="checkbox"/> 長袖シャツ	<input type="checkbox"/> 飲料水	
<input type="checkbox"/> バックパック	<input type="checkbox"/> ビニール袋	
	<input type="checkbox"/> タオル	
	<input type="checkbox"/> ティッシュ	

散策の心得

- ・履きなれたシューズで出かけよう。
- ・自分のペースでゆっくり歩こう。
- ・暑い日には、帽子をかぶろう！
- ・飲み物も携帯しよう！
- ・車には十分注意しよう。
- ・ゴミは必ず持ち帰ろう。
- ・ペットの糞対策も忘れずに！



アクセス



バック・ナンバーは左のHP「散策 善通寺」より閲覧できます。

<http://shigakuweb.jindo.com>

制作・お問い合わせ

四国学院大学・四学ウェブ
(shigakuweb@yahoo.co.jp)

制作協力

善通寺市役所土木都市計画課

(Tel. 63-6314)

参考文献

みちくさ遍路 2001

